

# ◎豊田コース

香りの博物館⇒新造形創造館⇒熊野の長藤⇒池田の渡し⇒郷社神社⇒高見ヶ丘公園⇒ニッセの郷⇒弥藤観音⇒智恩斎・一言観音⇒東原報徳井戸⇒千寿の墓



## ①香りの博物館

世界でも珍しい施設  
世界の香水瓶や日本の香道具など、香りに関する各種資料の展示や文化を紹介する香りをテーマにした世界でも珍しい博物館として平成9年(1997年)にオープン。中でも、世界で一つのオリジナルの香りが創れる体験コーナーが人気。博物館の前には、日本のかおり風景百選に認定された豊田香りの公園があり、四季折々の風景を楽しめる。



## ②新造形創造館

ガラスと金属をテーマにした体験型文化施設で平成11年(1999年)にオープン。体験コーナーではガラスやシルバーのアクセサリ等、オリジナルの作品づくりが楽しめる。また、専門のスタッフによる「造形講座」は工房作家から直接指導を受けることができ、他地域にはないユニークな施設である。

## ★豊田地区の特産品①★



## 新造形創造館の作家作品

工房作家の作品を中心にオリジナリティあふれるガラス、金属造形作品などがあります。同館ではこの他、オーダーメイドによるあなただけのオリジナル品もできます



## ③熊野の長藤

国の天然記念物  
行興寺には、謡曲「熊野(ゆや)」で知られる「熊野御前」が植えた「熊野の長藤」と「熊野の墓」がある。境内には、藤棚面積が572平方メートルで樹齢約800年の国指定天然記念物1本と樹齢約400年の県指定天然記念物5本の他多数の藤が植栽されている。毎年、藤の花の開花時期にあわせ、4月下旬から5月上旬にかけて「長藤まつり」が開催される。



## ④池田の渡し歴史風景館

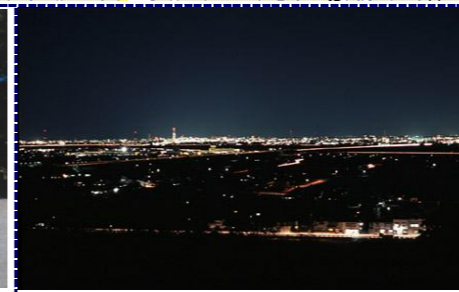
古くから、池田は徳川家康から天竜川渡舟の特権を与えられ近代まで繁栄していた。こうした池田の渡しの歴史を模型などで展示紹介し、徳川家康が池田の渡船衆に与えたとされる朱印状のレプリカなどが展示され、池田渡船の歴史が分りやすく紹介されている。また、天竜川の堤防にでる右手に「池田橋の跡」の石碑がある。池田橋は明治16年(1883年)に架橋された貫取橋であった。



## ⑤若宮八幡宮(通称・郷社)

明治7年(1874年)、近隣28村の神社が合祀され、社殿を新築して「若宮八幡宮」となった。祭神は仁徳天皇、応神天皇と神功皇后の三神である。

現社殿は昭和49年(1974年)に改築された。例祭での奉納相撲は有名である。



## ⑥高見ヶ丘公園

公園一体は、平地が続く夜景が見えるとは思えないような地形ですが、隣町の浜松市と比べると若干高台になっています。そのため、高台の角地にある高見ヶ丘公園からは、見晴らしがよく、若干遠目になりますが、浜松のシンボルであるアクタワーを望むことができます。公園はこじんまりとしていますが、適度な照明があり、交通量も少なく、落ち着いた静かな雰囲気夜景を楽しめます。見落としがちのところにある、小さな展望公園。こんなスポットを知っていると、あなたも夜景通で



## ⑦ニッセの郷

自然資源を活用した里山づくり

ニッセとは、北欧の民話に登場し、デンマークでは、森に住むいたずら好きの妖精で、花や虫・鳥・魚などの小動物や自然にやさしく、子供たちを守ってくれる「小さな命の守り神」である。ニッセちゃんのキャラクターは、平成5年(1993年)に公募によって決まったものである。



## ⑧弥藤観音(やとうかんのん)

旧観福寺跡の公会堂入口北側のお堂に祭られている如意輪観音。剥離のため、文字の判読は難しく建立年代など不詳である。いぼとり観音として有名で、願い事を祈願する参詣者が多く供え物が絶えない。



## ⑨智恩斎・一言観音

徳川家康が一言坂の戦いで負け逃げているとき、一生に一度それも一言だけ叶えてくれるという観音様に「助けてくれ」と頼んだところ、戦運が有利になった。元は姫街道沿いの台地にあったが、今は智恩斎(ちおんさい)前に移されている。



## ⑩東原報徳井戸

磐田原台地で原型を残している唯一の深井戸で、工事は大正2年(1913年)8月2日から始めて9月4日に竣工した。飲料水を得るために地区の16戸全員が参加し、延369人で完成した。井戸の深さは25間(約45m)、首の長い徳利形で報徳組合から60円の資金援助を受け、誰でも利用することができたので東原報徳井戸と名づけた。



## ⑪宮之一色の一里塚

旅人に距離を知らせるため一里ごとに街道を挟んで一基ずつ作られたもの。駕籠、荷物運びなどにも利用された。ここは、江戸から63番目になっている。現在の一里塚は昭和46年(1971年)に復元したものである。

## ★豊田地区の特産品②★



12月～3月

## プチヴェール

プチヴェールは、平成2年(1990年)に磐田市のマスタ(増田採種場)で生まれた世界初の子結球芽キャベツ。芽キャベツを交配させて作られた栄養価が高い静岡発の新野菜である。特にカルシウムが豊富で、成長期のお子様やカルシウム不足が気になる方におすすめ。プチヴェール(Petit Vert)とはフランス語で「小さな緑」という意味。